

平成30年度 施設分析シート

<b>施設の概要</b>		施設コード	S10-05-01		
施設名	子ども家庭支援センター				
所在地	荒川五丁目12番10号				
部課名	子育て支援部子ども家庭支援センター				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和58年	145,360	20,000	0
	増改築	平成18年	72,266	0	0
増改築					72,266
併設施設					
竣工年月日	昭和58年9月20日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成18年4月1日		職員数	15人	2人
構造	RC造		階層	地上6階	
面積	敷地面積		177.5㎡		
	延床面積		562.9㎡		
設置目的・経緯	区民が安心して子どもを生み育てることができる家庭環境及び地域社会の形成に寄与				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区立子ども家庭支援センター条例				
駐車場の状況	無	バリアフリー	エレベーター	だれでもトイレ	
駐輪場の状況	12台	対応状況	点字ブロック	スロープ	



管理運営の状況

管理形態	直営	期間	から	まで		
事業内容	子ども及び家庭に係る総合的な相談に関する事業、子ども及び家庭の支援に係る関係機関との連絡及び調整に関する事業、子育てに係る情報の提供に関する事業、子育てに係る区民活動の支援に関する事業、児童虐待の防止に関する事業等					
対象者	一般区民、在宅育児家庭の親子等					
運営時間等	運営時間	午前8時30分～午後5時15分(但し地域交流室の貸出時間は午前9時～午後9時45分)				
	休日	土日祝日、年末年始(但し地域交流室は年末年始を除き貸出し)				
施設基本データ等	子育て交流サロン年間利用者数(人)	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
	地域交流室年間利用者数(人)	10,528	11,149	12,960	11,506	12,000
	サークル室年間利用者数(人)	10,195	9,970	10,767	4,708	5,000
	年間開館日数(日)	352	410	886	699	700
	児童虐待等相談対応件数(件)	356	359	357	325	359
		17,119	24,979	30,341	33,979	34,000
指定管理に係る費用等						
備考						

財務諸表

(単位:千円)

勘定科目		H28年度	H29年度	差額	勘定科目		H28年度	H29年度	差額	
行政コスト計算書	給与関係費	88,112	97,530	9,418	地方税等	0	0	0		
	物件費	3,773	3,755	18	国庫支出金	0	0	0		
	維持補修費	2,231	13,622	11,391	都支支出金	0	0	0		
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0		
	補助費等	0	0	0	使用料及び手数料	425	261	164		
	減価償却費	3,925	3,925	0	その他	0	0	0		
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	425	261	164		
	賞与・退職給与引当金繰入額	4,444	20,971	16,527	行政収支差額(a)-(b)=(c)	102,060	139,542	37,482		
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0		
	行政費用合計(b)	102,485	139,803	37,318	通常収支差額(c)+(d)=(e)	102,060	139,542	37,482		
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0			
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	102,060	139,542	37,482			
貸借対照表	勘定科目		H28年度	H29年度	差額	勘定科目		H28年度	H29年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	4,444	4,832	388	
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	0	0	0
	有形固定資産	105,644	101,719	3,925		賞与引当金	4,444	4,832	388	
		土地	89,800	89,800	0		その他の流動負債	0	0	0
		建物	145,360	145,360	0	固定負債	65,387	52,488	12,899	
		建物減価償却累計額	129,516	133,440	3,924		特別区債	0	0	0
		工作物等	0	0	0		退職給与引当金	65,387	52,488	12,899
		工作物等減価償却累計額	0	0	0		その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	69,831	57,320	12,511		
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	35,813	44,399	8,586		
	その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	35,813	44,399	8,586		
資産の部合計	105,644	101,719	3,925	負債及び正味財産の部合計	105,644	101,719	3,925			

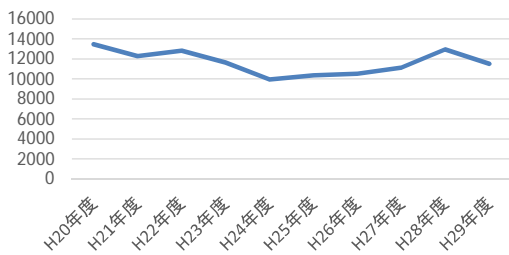
備考 行政費用では、多様な事務事業を行う子ども家庭支援センターの全職員の人件費が含まれているため、その比率は8割を超えている。また、固定資産(建物)の取得額と減価償却費累計額との対比では、施設の老朽化が進んでいることがわかる。

指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
有形固定資産減価償却率(%)			89	91.8	
有形固定資産減価償却率(80年)(%)			41	41.3	
1㎡当たりコスト(円)			186,918	248,362	
人にかかるコストの割合(%)			91	84.8	
開館1日当たりコスト(円)			294,723	430,163	
利用者1人当たりコスト(円)			4,275	8,266	
子育て交流サロン、地域交流室、サークル室の利用者					
備考	利用者1人当たりコストが135,440円及び開館1日当たりコストが61,444円減少しているのは、平成29年4月から施設の4階部分の貸館事業をやめて利用者数が減ったためである。				

**施設運営の方向性(所管の考え方)**

計画の有無	無	有(計画名: )	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
目標指標	指標名・単位	目標値					
	子育て交流サロン等の施設利用者数(人)	実績値	21,075	21,529	24,613	18,100	17,700
施設運営の方向性	転用・多目的化 現状維持	民営化 その他(児相移管に伴い組織・事業のあり方を再検討)	他施設との統合		廃止		
管理形態の変更の推移	有 無	(変更内容: )					
利用者・地域のニーズ	子ども及び家庭に係る総合的な相談に関する事業、子育てに係る区民活動の支援に関する事業及び児童虐待の防止に関する事業等の推進並びに地域交流室貸出の継続						
現状・課題	<p>本建物は、昭和58年に宮地区民事務所として建設され、その後、区民事務所の廃止、宮地ひろば館の開館を経て、平成18年4月以降、子ども家庭支援センターとして管理・運営されている。子ども家庭支援センター相談対応機能は、区児童相談所整備後に移転・統合される予定であり、その際には、残された機能の移転・再編等が課題となる。</p> <p>建物については、順次設備等の改修を行っているが、老朽化した空調設備、給排水設備について計画的な改修を行う必要がある。</p> <p>また、利用者用の駐輪場が不足しているため、近隣に駐輪場を整備する必要がある。</p>						
課題に対する現時点での考え	<p>区児童相談所への相談対応機能の移転後、残された機能のうち1階子育て交流サロンについては、(仮称)荒川4・5・6丁目ふれあい館の整備計画に合わせ、機能統合を検討する。</p> <p>また、区内子育て交流サロンの統括機能や子育て支援機能については、庁舎内関係部署への移転統合を含め検討している。</p> <p>老朽化した施設の改修及び駐輪場増設に向けた検討を実施していく。</p>						
議会、利用者等からの意見							

>>施設分析シート・現年作業用||-1|



>>施設分析シート・現年作業用||-1|

